

### 3. 活動報告

町田市、事業者、市民が 2021 年度に実施した環境に関する代表的な取り組みを紹介します。

#### 3.1. 地球温暖化や、まちだの生きものについて学ぼう！

次世代を担う子どもたちの環境に対する理解を深めるため、地球温暖化やまちだの生きものに関する実験や体験を重視した環境学習プログラムを企画・実施し、学習機会の充実に取り組んでいます。

##### ●2021 年度の活動内容

地球温暖化対策を学ぶ環境学習として、燃料電池自動車を活用した小学生のための「水素出前授業」（3小学校・合計参加者 324 人）や、実験をはじめて水素を学ぶ中学生のための「冬の環境学習 2021」（参加者 9 人）を実施しました。



水素出前授業の様子(小山小学校)



出前授業での実験風景(南第四小学校)



参加者の声

- ◆ 普段できない体験ができるって嬉しかったです。
- ◆ 講義がためになりました。
- ◆ 実験が楽しかったです。

実験をはじめて水素を学ぶ環境学習イベント

まちだの生きものを学ぶ環境学習として、「小学校ビオトープ出前授業」(3小学校、合計参加者 197 人)、薬師池公園での野外イベント「ザリガニ釣り」(参加者 15 人)、相原中央公園での間伐材や小枝を使った「里山学習イベント」(参加者 10 人)を実施しました。

また、子ども向け環境学習動画の作成と、動画の普及啓発を実施しました。



小学校ビオトープ出前授業の様子(大戸小学校)



薬師池公園でのザリガニ釣り



町田市ホームページで配信している  
子ども向け環境学習動画



まちだのいきものクイズ  
動画紹介  
町田市ホームページ  
リンク



アイスの未来  
動画紹介  
町田市ホームページ  
リンク



里山学習イベントの様子

## ●2022 年度以降の展開

2021 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響でイベントを縮小して開催しました。今後は、多くの子どもたちに参加していただけるよう、感染症対策を十分に行いながら実施していきます。また、動画を活用して更なる環境学習の普及を展開していきます。

## ●地球温暖化対策担当者からのメッセージ

これからも、地球温暖化対策の切り札として注目される水素エネルギーを中心に、実験や体験を通して学べるイベント等を実施していきます。

## ●生きもの担当者からのメッセージ

これからも、子どもたちが生きものとの共生を考える第一歩として、生きものや自然を身近に感じながら学ぶことができるイベント等を実施していきます。

## ●活動への問い合わせ

「環境学習」に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

【地球温暖化について】町田市 環境資源部 環境政策課 TEL : 042-724-4386

【生きものについて】町田市 環境資源部 環境共生課 TEL : 042-724-4391

## 3.2. まちだの自然を観光資源に！～フットパスの普及促進～

フットパスとは、イギリスを発祥とする森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら「歩くこと【Foot = フット】」ができる「小径（こみち）【Path = パス】」のことです。

町田市では、自然や歴史、文化に対する魅力を保護し、後世に引き継いでいくため、フットパスの普及促進に取り組んでいます。

フットパスを通じ、町田市の自然や歴史、文化に市民の方々が触れ合うことで、これらの魅力に気づき、さらにその魅力が磨き上げられていくことを目指して、様々な取り組みを行っています。



まちだフットパスガイドマップ  
町田市ホームページリンク

市内のフットパスを紹介する「まちだフットパスガイドマップ」

### ●2021年度の活動内容

2021年度は町田市と「NPO 法人みどりのゆび」との共催で、お子さんでもフットパスコースを楽しんでもらえるようなコースを選定し、「親子で楽しむ春さんぽ×フットパス」を開催しました。



2021年度の案内チラシ

#### 参加者の声

- ◆ 街中を歩くだけでも、その地域のこだわりを発見できて面白かったです。
- ◆ 子どもといっしょにフットパスを歩きながら、自分たちが興味のある身近な草花や鳥、景色を見つけて楽しました。

まちだの魅力を再発見するのは楽しいのん♪



また、観光交流拠点である小野路宿里山交流館をはじめ、町田市観光コンベンション協会主催で市内の自然や歴史、文化を楽しみながら歩くことができるイベント等を行いました。

特に小野路宿里山交流館では、小野路地域の里山の魅力を活かし、春は里山の野草、冬は野鳥観察等、四季折々の魅力に合わせてイベントを実施しました。



小野路宿里山交流館



奈良ばい谷戸の炭焼き小屋

#### ● 2021 年度の小野路宿里山交流館のイベント

- ・小野路桜ガイドウォーク
  - ・春の里山野草観察会
  - ・秋のフットパスガイドウォーク
  - ・秋の小野路歴史ガイドウォーク
  - ・小野路冬の里山野鳥観察会
  - ・北部丘陵の歴史&自然を学ぶガイドウォークツアー
- #### ● 2021 年度の町田市観光コンベンション協会主催のイベント
- ・恩田川のさくらをゆっくりたのしむガイドウォークツアー
  - ・原町田七福神めぐりガイドウォークツアー
  - ・まちなかさくらさんぽ

#### ●2022 年度以降の展開

現在行っている各種イベントに加え、フットパス利用者が一人でも散策できるようにするための「道標（みちしるべ）」や、フットパスの良好な環境を守っていくためのごみの持ち帰りや、植物を採取しないよう促す「注意書き」等の管理を行っていきます。



フットパスの良好な環境と「道標（みちしるべ）」

#### ●担当者からのメッセージ

豊かな自然や歴史、文化が町田市には数多くあります。日常生活では、なかなかふれあう機会がない方も、1年を通じてイベントを行っていますので、町田市のホームページや小野路宿里山交流館の SNS をご確認ください。

また、町田市には 33 のフットパスコースがあります。道標やガイドマップがありますので、お散歩やお出かけ先として、ぜひ町田市内を歩いて楽しんでみてください。



小野路宿里山交流館  
町田市ホームページリンク

#### ●活動への問い合わせ

「フットパスや町田市の観光」に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

町田市 経済観光部 観光まちづくり課 TEL : 042-724-2128

### 3.3. すべての市民が楽しめる環境学習の場所 まちだ市民大学 HATS

まちだ市民大学 HATS 環境講座は、地域で共に自分たちの生活環境の改善に取り組み、町田の環境や地球環境を考え、その解決に向けて積極的に行動していく市民の育成を目指しています。また、受講生同士の情報交換や、人や団体との新たなつながりを作っていくことも大切にしています。

#### ●2021 年度の活動内容

まちだ市民大学 HATS の環境講座は、一年間を前期と後期の2回に分けて開催しています。前期は「まちだの水とみどり」を、後期は「まちだのまちとくらしのエコ」をテーマとしています。

2021 年度まちだ市民大学 HATS 環境講座

〔前期〕まちだの水とみどり入門（全7回・参加者延べ80人）

- 講義… ●環境ボランティア入門  
●豪雨氾濫を防ぐ町田の緑（公開）  
●防災と環境を考える  
体験… ●真光寺川の生きもの調査

- 鶴見川源流保水の森とヤブカンゾウ  
●鶴見川クリーンセンターの役割



前期公開講座



鶴見川クリーンセンターの見学



真光寺川の生きもの調査



奈良ばい谷戸で田植え(2022 年度の講座)

#### 参加者の声



- 講座の構成がしっかりしていて、素人にも分かり易く、興味をもって講義に臨めました。
- 様々な観点から環境を考えるきっかけをいただきました。
- 難しさも感じたが、できることから取り組みたいと思いました。
- 団体の皆さんとの協力で初めて稻刈りをして、とてもよい体験をさせていただきました。
- 再生エネルギーの問題は、実は身近な事で、個人としてどんなを取り組めばいいか考えさせられました。

## 〔後期〕まちだのまちとくらしのエコ入門（全8回・参加者延べ134人）

### 講義…●基礎講座

- 暮らしとゴミ問題
- エコの側面からみた地域交通
- 多摩動物公園

体験…●秋の農業体験 稲刈り

### ●里山の現代的役割

- 再生エネルギーについて（公開）
- 生物多様性



後期公開講座



小田急電鉄の見学  
(2020年度の講座)



多摩動物公園フィールドワーク  
(2020年度の講座)



講座での受講の様子



三輪南谷で稲刈り

## ●2022年度以降の展開

2022年度も引き続き、講義、体験、見学、フィールドワークを織り交ぜた、多彩な講座を開催しています。講座の内容は、学識経験者・有識者・環境活動団体で組織するプログラム委員会で、毎年見直しており、最新の情報からなる学習内容を提供できるようにしています。

〔前期〕まちだの水とみどり入門（全7回） 募集：20人

〔後期〕まちだのまちとくらしのエコ入門（全8回） 募集：20人

## ●担当者からのメッセージ

町田市をはじめ地域や世界的な課題など、環境や環境問題について、講義や体験、見学、フィールドワークなど多彩な方法で学んでいます。

環境保護活動の現場での体験を通して、環境を身近に考えるきっかけになっています。活動団体の作業を見学・体験する中で、活動の意義や役割に賛同して団体活動に参加する受講者もいます。

## ●活動への問い合わせ

「まちだ市民大学HATS」に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

町田市 生涯学習センター TEL：042-728-0071

## 3.4. まちだエコ宣言登録事業者の取り組み

「まちだエコ宣言」は、環境に配慮した活動を行うことを宣言した市内事業者の取り組みを、市が広く市民の皆さんに紹介し、さらなる活動の広がりを応援していく制度です。2021年度末時点で、105店・事業所が登録しています。今回はこの中から、中町にある「ワールド電器」と、市内の9店舗で参加している「スターバックス コーヒー ジャパン」の取り組みを紹介します。

### (1) 有限会社 ワールド電器

ワールド電器は、町田市内で開業されて56年になる、まちの老舗電器店です。「まちだエコ宣言事業者」として、自らの環境配慮行動を実践しながら、地域のお客様から親しまれる電気のプロとして、お客様が無理なく取り組めるような省エネ機器の普及に携わっておられました。

#### エコ宣言登録事業者としての取り組み実績

- ・「東京ゼロエミポイント」を活用して省エネ製品の販売促進を図る
- ・レジ袋の削減
- ・両面コピーや裏紙の利用による紙の削減
- ・シーリングファンを活用しての冷暖房の省エネ運転
- ・自転車利用によるCO<sub>2</sub>排出の削減



頼れるまちの電器屋さん



省エネ冷蔵庫も一目瞭然



人気の省エネ LED 照明



シーリングファンによる冷暖房の省エネ



東京ゼロエミ  
ポイント事務局  
ホームページ  
リンク

#### ●取り組みの工夫

ワールド電器の店舗の前に立つと、昔ながらのまちの電器屋さんといった風情に親しみを感じました。

「最近は住宅の省エネリフォームや太陽光発電の設置なんかもやってるんですよ。」と専務の鈴木さん。昨今は、個々の電器製品販売だけでなく太陽光発電も含めてトータルでお客様のライフスタイルに関わる機会も多いようです。

そんな中、今、最も力を入れておられるのが東京ゼロエミポイント。「残念ながら、この制度をご存じないお客様が多いです。そんなときに私たちが積極的にお知らせしていますね。」

実際この制度をお客様が知れば、ぜひ利用したいとなるよう。今年は特にLED照明が追加されて人気になっているそうです。手続きについても、お客様に代わって行うサービスもされており、事業者としてもこの制度に大きな期待を持っておられます。

お客様の子、孫と二代三代と続く人とのつながりの中で、まるで「まちの電力コンサルタント」のような頼もしさを感じるエコ宣言事業者さんでした。

東京ゼロエミポイント、今年度もまだ申請できます。ぜひ相談してみては？

## (2) スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社

スターバックス コーヒーは、町田市に 1997 年に最初の店舗が開店して以来 25 年、すでに 9 つもの店舗を構える、市民の生活には欠かせないコーヒーショップです。「まちだエコ宣言」には 9 店舗すべてで参加されており、環境や社会に配慮した行動は日本でもトップクラスです。

### エコ宣言登録事業者としての取り組み実績

- ・タンブラー使用推進
- ・店内利用のお客様へマグカップ利用のオススメ
- ・プラスティックストロー削減、紙ストロー推奨

### ●取り組みの工夫

「私たちの、環境や地域での活動は全て「Our Mission & Values」という考え方に基づいています。各お店のパートナー（従業員）がオーナーシップを持ちながら、お客様や地域の方々といっしょに楽しみながら取り組んでいきたいと考えています。」このように、スターバックス コーヒーが考える地域と事業者のつながりを話してくれたのは、広報部の増田さん。

スターバックス コーヒー ジャパンは、「第3回ESGブランド調査（日経BP社実施）」で総合2位となった実績をもつ、環境や社会に対する取り組みが評価されているトップランナー企業です。

その取り組みは多岐にわたりますが、町田市の店舗でもその多くが実施されており、使い捨てカップ・資材の削減を進めるために「タンブラー利用推奨」や「店内利用のお客様へのマグカップでの提供」、プラスチック資源循環法施行に先駆けて「紙ストロー提供」や「蓋なし提供」に取り組まれています。

2021 年からはパートナーのアイデアを実現した取り組みとして、「フードロス削減」プログラムを実施。閉店 3 時間前を目途にその日の在庫状況に応じてフードメニューの割引販売をされており、その売り上げの一部は「こども食堂」事業に取り組む団体に寄付されています。

環境の取り組み以外でも地域とのつながりを大切にされており、認知症の方が地域の人や専門家と交流する「認知症カフェ “D カフェ”」を市内全店舗で開催されています（現在は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から中断しています）。

インタビューの最後に、「今後も町田市のコミュニティーの一員として、できることから一つずつ活動を続け、地域とのつながりを育んでいきたいと思っております。」と、力強く語っていただけたことが印象的でした。

### ●活動への問い合わせ

「まちだエコ宣言」に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

町田市 環境資源部 環境政策課 TEL : 042-724-4386



蓋なし飲料提供で省資源



紙ストローによるプラスチック削減



閉店前の割引販売でフードロスも最小限に



地域とのつながり 「認知症カフェ“D カフェ”」

## 3.5. 市民の取り組み

市民による環境への取り組みの中から、緑のカーテン事業と、2022年1月に開設し市民の新たな環境学習の拠点ともなる「町田市バイオエネルギーセンター」を紹介します。

### (1) 緑のカーテン事業

節電意識を高め、過度にエアコンに頼らない快適な夏を過ごすため、市民による緑のカーテンづくりが毎年実施されています。

#### ●ゴーヤの苗の配布

緑のカーテンを市内に広めるために、ゴーヤの苗を配布しています。

2021年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民への配布会は人数や苗数を制限して、日程を分散して実施しました。商店会、町内会・自治会、民間団体、公共施設などを含め4,866苗を配布しました。

配布した苗が緑のカーテンになった時の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減効果は、およそ311tになります(1苗で面積4m<sup>2</sup>の緑のカーテンができ、0.064tのCO<sub>2</sub>が削減できると想定)。

また、公共施設や小中学校で育てたゴーヤは、市役所の食堂や学校給食で市民や児童にも提供されています。



素敵な緑のカーテンだのん♪



町田市内の緑のカーテンの事例  
(山崎保育園)

#### 1 土づくり (3月~4月)



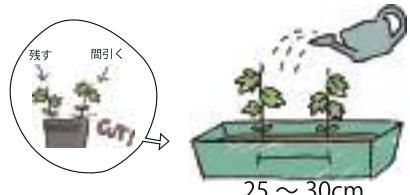
鉢底石 園芸用土 + 腐葉土 + 苦土石灰 + 肥料

#### 2 種まき (5月)



水に浮いている種は発芽しないよ!

#### 3 育てる (6月~7月)



25~30cm

#### 4 摘心 (7月)



ネットは  
プランターの  
外側に設置し  
ましょう!



#### 5 受粉・追肥 (7月~9月)

5

#### 受粉・追肥 (7月~9月)

出典: 緑のカーテンのつくりかた ゴーヤの育て方(NPO法人 緑のカーテン応援団)

#### ●活動への問い合わせ

「緑のカーテン事業」に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

町田市 環境資源部 環境政策課 TEL: 042-724-4386

## (2) 町田市バイオエネルギーセンター稼働開始！

町田市バイオエネルギーセンターは、2022年1月に稼働開始しました。生ごみのバイオガス化施設とごみ焼却施設を一体的に整備した首都圏初の施設です。

ごみ処理に関する行政機関が入る「管理棟」は町田市が、ごみ処理を行う「熱回収施設」、「不燃・粗大ごみ処理施設」、「バイオガス化施設」は町田ハイトラスト株式会社が管理しています。



町田市バイオエネルギーセンター

### ●首都圏初！バイオガス発電を実現

町田市バイオエネルギーセンターでは、最新のプラント技術により、ごみを燃やして発生する熱を利用した蒸気タービン発電（6,220 kW）や、首都圏では初となるごみを発酵させて得られるバイオガスを利用した高効率のバイオガス発電（250 kW×4基（内1基予備））を行っており、温室効果ガスの削減に貢献しています。



町田市  
バイオエネルギーセンター  
ホームページリンク



一般用パンフレット  
リンク

バイオガス化施設の仕組み

### ●環境について知つて考える場となる新たな拠点

市民や見学者に多様な環境学習やワークショップ等の機会を提供し、コミュニティの輪を広げます。また、管理棟や屋外には、市民が集い・憩うことのできる空間を用意し、市民の活発な交流を促します。



プラントの見学もできます



充実した見学ルート



施設見学  
町田市ホーム  
ページリンク



子ども用リーフレット  
リンク

### ●活動への問い合わせ

「町田市バイオエネルギーセンター」に関するお問い合わせは、こちらまでお願いします。

町田市 環境資源部 循環型施設管理課 TEL：042-797-2732